

記入例 I - A

免許申請書

A 安全衛生技術センターの行う免許試験を受験し、
免許試験合格通知書を交付された方

(申請書裏面については)
13ページ参照。

① □と記入して下さい。

記載内容等について照会する際に必要ですので、昼間電話で連絡の取れる電話番号・携帯電話等を記入して下さい。また、会社の場合は部署名・内線番号を記入して下さい。

③④ カタカナで左からつめて書いて下さい。

⑤ 枝番号まで正確に記入して下さい。

⑥ 左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。

⑧⑨ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

⑩ 合格通知書を交付した安全衛生技術センターの該当番号を記入して下さい。

労働安全衛生法に基づく他の免許を持っている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、必ず次のいずれかに記入して下さい。

・カードタイプ(ラミネートタイプを含む)の免許証の場合(別紙の所得免許申告欄(P14)は不要です)
⑫に免許証番号を記入

・二つ折りタイプの免許証の場合
⑬に□と記入し、免許の種類に○を付け、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい(14ページ参照)。

様式第12号(第66条の3、第67条関係) (1) (免許・免許証再交付)申請書

①申請の区分 ②新規に申請する免許の種類

フリガナ (姓) ヤマダ (名) タロウ 性別 男・女

申請者氏名 山田 太郎

生年月日 明・大・平 35年 10月 3日 日生 本籍地 神奈川県 都・道・府 神奈川

住 所 千葉県市原市能満〇〇番地 五井コーポB23

勤務先等 連絡先 (株)××工業 勤務先等 千葉県千葉市中央区〇〇4-11-1

③氏名(姓をカタカナで記入すること。) ヤマダ ④氏名(名をカタカナで記入すること。) タロウ

⑤郵便番号 290-0011 ⑥生年月日 35 10 3 ⑦性別 1

⑧元号 14 ⑨年 12 ⑩月 03 ⑪日 03

⑫試験を受けた理成の番号 3 ⑬試験年月日 7 1 7 3 8 ⑭送付先希望 0 2 1 4

⑮新規交付申請 ⑯再交付申請 ⑰書替申請 ⑱更新申請

⑲免許の種類 ⑳送付先

⑳他の旧様式免許証の有無

⑳氏名イメージ

(受付印) 東京 労働局長殿 平成 20 年 12 月 1 日

② 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

写真は次のものを1枚貼って下さい。(ただし、厚生労働省ホームページからダウンロードして印刷した申請書を使用される場合は、申請書に写真を貼付せず、写真裏面に氏名を記載の上、免許申請用封筒の中に同封して下さい)

- ・寸法は横24mm×縦30mm
 - ・上三分身(胸から上)、脱帽、無背景
 - ・申請前6か月以内に撮影したもの
 - ・鮮明で変色の恐れのないもの
- ※また、写真の裏面に必ず氏名を記入して下さい。なお、次のような写真は撮り直しをお願いする場合があります。
- ・指定の寸法や規格を満たしていないもの
 - ・サングラスやヘアバンド等により顔の一部が隠れているもの
 - ・デジタル写真の品質に乱れがあるもの(画像処理がなされているものや不鮮明なもの)
 - ・変色や傷があるもの
 - ・写真専用紙以外の用紙に印刷したもの

住所地以外(勤務先など)に免許証の送付を希望される方は、当該送付希望先の住所、会社名、電話番号を記入して下さい。住所地への送付を希望される方は、この欄に記入する必要はありません。

送付先の記入例
(会社の場合)
〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都千代田区〇〇1-1-1
〇〇(株)安全衛生課 気付
(実家の場合)
〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都文京区〇〇1-1-1 〇〇様方

なお、受取人の名前は、必ず免許申請者の氏名が印字されます。免許申請者以外の方が受取人になることはできません。

⑬ 左端の□の枠内に、該当する元号の番号を記入します。以下の年月日の記入要領は、⑥と同じです。

⑬ 免許試験合格通知書に記載してありますので、転記して下さい。右つめで記入して下さい。記入しないで下さい。

試験合格

○申請書類記入チェックリスト

	チェック欄	
①	<input type="checkbox"/>	記入漏れはありませんか？
②	<input type="checkbox"/>	免許証用写真の裏面に氏名を記入し、申請書に貼付しましたか？
③	<input type="checkbox"/>	申請書の裏面に収入印紙1,500円分を貼付しましたか？（消印をしないで下さい。）

申請書に必要な事項を全て記載し、貼付書類が揃ったなら、記入例に添ってもう一度確認し、このページのチェックリストにより再点検をして下さい。

○添付書類チェックリスト

○必ず添付するもの			
	チェック欄	添付書類	備考
①	<input type="checkbox"/>	免許試験合格通知書（原本）	免許試験合格通知書を紛失した場合は、免許試験を受けた安全衛生技術センターに連絡し、再交付を受けて下さい。
②	<input type="checkbox"/>	専用の免許証送付用封筒	この申請書類一式に同封されている茶色の窓空き封筒です。 <u>住所等は記載しないで下さい。</u> （免許証発行センターで申請書に記載された希望先のご住所と免許取得者氏名を印字いたします。）
③	<input type="checkbox"/>	免許証送付用切手392円分（※）	②の免許証送付用封筒に貼付して下さい。 （※）平成26年4月1日現在の郵送料と簡易書留料金です。
○該当する場合に添付するもの			必要となる場合
	チェック欄	添付書類	
④	<input type="checkbox"/>	労働安全衛生法関係の免許証（原本） ※現在所持している労働安全衛生法関係の免許証を全て提出してください。今回申請する免許証と統合した上で新しい免許証を交付します。提出された免許証は、新しい免許証発行後、ご本人に返却されず、処分されます。	◎労働安全衛生法関係の免許を持っている場合 ※ <u>免許証を紛失している場合は再交付の手続きも必要です</u> （7～8ページ参照）。 新規免許申請書とあわせ、免許証再交付申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※ <u>氏名、本籍を変更した場合は、書替の手続きも必要です</u> （9～10ページ参照）。 新規免許申請書と合わせ、免許証書替申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※ <u>新免許証が発行されるまでの期間、あるいは発行後手元に残すことを希望される方は、最寄りの労働局又は労働基準監督署で原本確認の証明を受けた免許証の写しを取得し、申請時に添付して下さい。</u> 原本確認証明の発行手続きについては、最寄りの労働局又は労働基準監督署にお問い合わせ下さい。詳しくは16ページを参照して下さい。
⑤	<input type="checkbox"/>	所持免許申告欄（14ページ参照）	◎旧様式（二つ折りタイプ）の労働安全衛生法関係の免許証を所持している場合。
⑥	<input type="checkbox"/>	戸籍抄本	◎労働安全衛生法関係の免許を持っていない場合で、受験申請後、氏名が変更になった場合。
⑦	<input type="checkbox"/>	戸籍抄本又は本籍地が記載された住民票の写し	◎労働安全衛生法関係の免許を持っていない場合で、受験申請後、本籍地が変更になった場合。
⑧	<input type="checkbox"/>	住民票、自動車運転免許証の写し等	◎受験申請後、住所が変更になった場合。
⑨	<input type="checkbox"/>	実務経験等を証明する書類（15ページ参照）	◎特級・一級・二級ボイラー技士免許、ボイラー整備士免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、高圧室内作業主任者免許及び林業架線作業主任者免許を申請する場合。
⑩	<input type="checkbox"/>	在留カードの写し（氏名にフリガナを記載して下さい。）	◎外国籍の場合